

温室効果ガスの削減状況について

湖南広域行政組合では、平成18年度から温室効果ガスの削減に向けた取組みを行っており、令和6年4月からは『第4次湖南広域行政組合地球温暖化対策実行計画』を策定し、計画的に温室効果ガスの効果的かつ適切な削減に取り組んでいます。

1 実行計画の内容

(1) 目標値等

- ①計画期間 2024（令和6）年度～2028（令和10）年度までの5年間
- ②基準年度 2013（平成25）年度
- ③目標年度 2028（令和10）年度
- ④目標値 目標年度における温室効果ガスの総排出量（二酸化炭素換算）を基準年度実績排出量に比べ47.0%削減（事業系▲67.0%・事務系▲13.6%）することを目標とします。

(2) 対象範囲

- ①対象とする事務および事業の範囲
当組合が行う全ての事務および事業とします。ただし、消防本来の目的として優先すべき災害活動等は除くものとします。
- ②対象とする施設の範囲
当組合の全ての施設とします。ただし、その使用目的が市民の「安心・安全」に直結する緊急走行および起震車は除きます。

2 令和7年度実績

業務別	C02換算排出量の基準年度(H25)との比較	主な要因
合計	19.9% 削減	事業系の削減要因は、環境衛生センターにおけるし尿処理に係る焼却設備の停止および処理量の減少が主な要因です。 事務系の増加要因は、電気使用に係るC02排出係数の増加が主な要因です。
事業系	57.6% 削減	
事務系	43.2% 増加	

《表1 温室効果ガス排出量》

(単位: kg/C02)

温室効果ガス	地球温暖化係数		基準年度排出量(平成25年度)		令和7年度排出量実績		基準年度と令和7年度実績対比	
	H25	R7	排出量	C02換算排出量	排出量	C02換算排出量	増減量	増減率(%)
二酸化炭素 (C02)	1	1	1,413,580	1,413,580	1,145,390	1,145,390	▲268,190	▲19.0
メタン (CH4)	21	28	1,054	22,139	298	8,344	▲13,795	▲62.3
一酸化二窒素 (N20)	310	265	27	8,497	11	2,915	▲5,582	▲65.7
総排出量のC02換算値(単位:kg/C02)			1,444,216		1,156,649		▲287,567	▲19.9

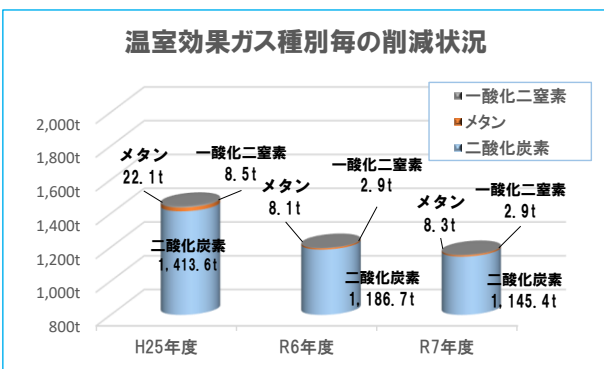
《表2 業務別温室効果ガス排出量》

(単位: kg/C02)

事業系		地球温暖化係数		基準年度排出量(平成25年度)		令和7年度排出量実績		基準年度と令和7年度実績対比	
温室効果ガス		H25	R7	排出量	C02換算排出量	排出量	C02換算排出量	増減量	増減率(%)
二酸化炭素 (C02)		1	1	875,585	875,585	373,930	373,930	▲501,655	▲57.3
メタン (CH4)		21	28	1,046	21,970	289	8,092	▲13,878	▲63.2
一酸化二窒素 (N20)		310	265	23	7,012	7	1,855	▲5,157	▲73.5
総排出量のC02換算値(単位:kg/C02)			904,567		383,877		▲520,690	▲57.6	

事務系		地球温暖化係数		基準年度排出量(平成25年度)		令和7年度排出量実績		基準年度と令和7年度実績対比	
温室効果ガス		H25	R7	排出量	C02換算排出量	排出量	C02換算排出量	増減量	増減率(%)
二酸化炭素 (C02)		1	1	537,995	537,995	771,460	771,460	233,465	43.4
メタン (CH4)		21	28	8	169	9	252	83	49.1
一酸化二窒素 (N20)		310	265	5	1,485	4	1,060	▲425	▲28.6
総排出量のC02換算値(単位:kg/C02)			539,649		772,772		233,123	43.2	

【表1のグラフ】



【表2のグラフ】

